

広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業

<圏域内の市町が抱える地域課題や大学等に期待する取組>

区分	テーマ	地域課題の概要
② ICT環境の整備・有効活用	行政情報の利活用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・民間企業等がどのような情報を必要としているか把握が十分でない。 ・公表しているオープンデータを民間企業等がどの程度活用しているか把握できていない。

市町名	市町の地域課題・取組	大学等に期待する取組
広島市	公開しているオープンデータの民間事業者による利活用が進んでおらず、活用事例が少ない。また、国の定める自治体標準オープンデータセット以外に、どういったデータが企業や大学等から需要があるのか不明である。	本市のオープンデータを活用した、市民にとって有益なアプリケーションを開発していただきたい。企業のデータ利活用ビジネスの動向を分析の上、今後本市が整備することが望ましいオープンデータを提案していただきたい。本市が保有する非公開データで、オープンデータ化することにより大学の研究等において有益なものがある場合、希望するデータや想定される用途等を提案していただきたい。
大竹市	オープンデータの活用はほとんどバスの情報であり、その他の利用が少ない。	公開が望まれる分野やデータ項目を検証していただきたい。
東広島市	担当課毎に行政情報を保有しており、それを集約し利活用可能なレベルに成型するという一連の仕組みが構築できていない。	データの集約・成型という一連の流れを効率的に実施できるツール、仕組みを提案していただきたい。
熊野町	EBPMを推進したいが、町が持つ情報（データ）を庁内外で如何に活用できるか研究が出来ていない。	地元企業または住民がどういった情報（データ）を求めているか、行政が持つデータはどのような活用が見込まれるかについて調査を行い、その結果を元に課題解決に資する手段の実現または提案を行っていただきたい。
坂町	民間企業等のニーズをつかめておらず、オープンデータとして人口等のデータを公開しているが、利活用されているのか把握できていない。	どのようなオープンデータが求められているのか検討していただきたい。
世羅町	民間企業等のニーズをつかめていない。	民間企業等が行政に期待するサポート等のニーズ把握方法等について助言等をいただきたい。
周防大島町	ICTを活用した高齢者への情報伝達方法を懸念している。	高齢化の町においても有効的にICTを活用した行政情報を伝達する仕組みを検討していただきたい。
和木町	広域的に民間企業のニーズを吸い上げ公開する必要がある。	民間企業の意見を聞き整理することを検討していただきたい。
上関町	オープンデータの公開等を行っているが、周知が足りないためか現状として民間の方の利用状況は少ない。	行政情報のニーズ調査の実施、行政が公開すべき情報や効果的な公開の方法を検討していただきたい。
浜田市	ニーズがつかめないため、何の情報を公開したら有効か分からず、積極的に情報を公開しづらい状態である。	民間企業等のニーズ調査や、オープンデータの有用性、利活用方法の研究等を検討していただきたい。